

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number : 01-256844
(43) Date of publication or application : 13.10.1989

(51) Int. Cl. H04L 11/20
G06F 13/00
H04L 13/08

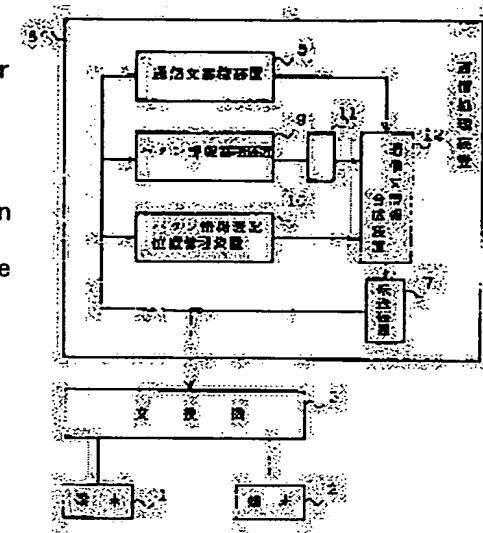
(21) Application number : 63-085662 (71) Applicant : NIPPON TELEGR & TELEPH CORP <NTT>
(22) Date of filing : 07. 04. 1988 (72) Inventor : HANEDA TOMOYOSHI
MIYAJI HISATO

(54) COMMUNICATION PROCESSING UNIT

(57) Abstract:

PURPOSE: To send a communication text with a pattern suited to the desire of a user by registering pattern information desired to be represented onto the communication text prior to the communication by the user into a network and designating the represented location of the pattern information communication text.

CONSTITUTION: The user sends pattern information to be represented onto the communication text to a communication processing unit 8 via an exchange 3 from an information input/output terminal equipment 1 prior to the transmission of the communication text. Moreover, the represented position of the pattern information is designated by the dialing. The communication processing unit 8 upon the receipt of the pattern information from the user, stores it in a pattern information storage device 9 and stores the represented position of the pattern information on the communication text to a pattern information representation position management device 10. The communication processing unit 8, upon the transmission of the communication text from the user, stores it in the communication text storage device 5 and synthesizes the pattern information subject to size conversion by a pattern converter 11 at the location designated with the information and sends the communication text synthesized by the communication text information synthesizer 12 to the communication text transmitter 7.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑯ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A) 平1-256844

⑬ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成1年(1989)10月13日

H 04 L 11/20
G 06 F 13/00
H 04 L 13/08

1 0 1
3 5 1

Z-7830-5K
B-7165-5B
7240-5K審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑮ 発明の名称 通信処理装置

⑯ 特 願 昭63-85662

⑰ 出 願 昭63(1988)4月7日

⑱ 発明者 羽田 知良 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式会社内

⑲ 発明者 宮地 寿人 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号 日本電信電話株式会社内

⑳ 出願人 日本電信電話株式会社 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号

㉑ 代理人 弁理士 碓村 雅俊

明細書

1. 発明の名称

通信処理装置

2. 特許請求の範囲

(1) 情報入出力端末から通信文を通信網に送信すると、該通信網内の通信処理装置に該通信文を蓄積した後、該通信網に接続された他の情報入出力端末に送出する通信処理装置において、予めユーザから通信文に表記するためのパターン情報を受信して、該パターン情報を登録するパターン情報蓄積手段と、同ユーザから上記パターン情報の通信文における表記位置を指定する情報を受信して、該指定情報を記憶管理するパターン情報表記位置管理手段と、同ユーザから送信された通信文を受信し、上記パターン情報蓄積手段に登録されたパターン情報を読み出し、着信側端末の種別に対応させてサイズ変換を行い、通信文に表記するためのパターン情報を作成するパターン情報変換手段と、上記パターン情報表記位置管理手段により管

理されている表記位置に、上記パターン情報変換手段により作成されたパターン情報を表記する通信文情報合成手段とを有し、ユーザから送信された通信文に同ユーザにより登録されたパターン情報を表記して、該通信文を宛先の情報入出力端末に送出することを特徴とする通信処理装置。

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

本発明は、通信処理装置に関し、特にデータ通信等の情報通信網において、通信文を蓄積、変換するとともに、付加メッセージを表記する機能を備えた通信処理装置に関するものである。

【従来の技術】

パケット通信やデータ通信等の通信網には、一般に蓄積交換機が設けられ、送られてきた通信文を一旦メモリに蓄積した後、同一宛先の中継交換機または着信端末に向って蓄積された通信文を送出する。

第2図は、情報入出力端末より入力された通信文の情報を通信処理装置内に蓄積し、付加価値形

の各種通信処理サービスを加えるための従来の情報通信システムのブロック図である。

第2図において、1および2は通信文を送信または受信するため、交換機に情報を入力または出力する情報入出力端末、3は入力された通信情報を蓄積して別方向に出力することにより、通信を交換する交換機、4は交換機3に接続され、情報を蓄積して、サービスを加える通信処理装置、5は通信文蓄積装置、6は通信文を挿入するための付加メッセージを発生するメッセージ発生装置、7は付加メッセージを通信文の先頭部分に付与して着信端末に送信する通信文転送装置である。

先ず、ユーザが情報入出力端末1より通信文を送信したものとする。通信文は、端末1より交換機3を経由して通信処理装置4に送られ、通信文蓄積装置5に蓄積される。通信処理装置4は、メッセージ発生装置6において、予め端末側で定めた日付、発信者番号、頁番号等の付加メッセージを作成した後、これらのメッセージを通信文転送装置7に入力する。通信文転送装置7において、通

信文の先頭部分にこの付加メッセージを挿入し、交換機3を経由して通信文の送信先である情報入出力端末2に送信する。

【発明が解決しようとする課題】

このように、従来の情報通信網では、ユーザが望むと望まないにかかわらず、ユーザより送信された通信文には、網により定められた固定的な内容の付加メッセージが挿入されていた。しかし、ユーザにとっては、自分の名前やその他の希望する付加メッセージを挿入して宛先に送信したいという希望があった。

本発明の目的は、このような従来の課題を解決し、ユーザの各々が希望するパターン情報を通信文の中の任意の位置に挿入して、宛先に送信することができる通信処理装置を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明の通信処理装置は、情報入出力端末から通信文を通信網に送信すると、該通信網内の通信処理装置に該通信文を蓄積した後、該通信網に接続された他の情報入出

力端末に送出する通信処理装置において、予めユーザから通信文に表記するためのパターン情報を受信して、該パターン情報を登録するパターン情報蓄積手段と、同ユーザから上記パターン情報の通信文における表記位置を指定する情報を受信して、該指定情報を記憶管理するパターン情報表記位置管理手段と、同ユーザから送信された通信文を受信し、上記パターン情報蓄積手段に登録されたパターン情報を読み出し、着信側端末の種別に対応させてサイズ変換を行い、通信文に表記するためのパターン情報を作成するパターン情報変換手段と、上記パターン情報表記位置管理手段により管理されている表記位置に、上記パターン情報変換手段により作成されたパターン情報を表記する通信文情報合成手段とを有し、ユーザから送信された通信文に同ユーザにより登録されたパターン情報を表記して、該通信文を宛先の情報入出力端末に送出することに特徴がある。

【作用】

本発明においては、ユーザに、通信文に表記す

【実施例】

以下、本発明の実施例を、図面により詳細に説明する。

第1図は、本発明の一実施例を示す通信処理装置のブロック構成図であり、第3図は第1図の通信処理装置の動作フローチャートである。

8は本発明の通信処理装置、9はユーザより通信文に表記するためのパターン情報を受信し、これを蓄積するパターン情報蓄積装置、10はユーザよりパターン情報の通信文における表記位置を受け付け、これを管理するパターン情報表記位置

特開平1-256844(3)

管理装置、11はユーザから通信文が送信された際に、そのユーザにより登録されたパターン情報を読み出して、着信指定端末種別に対応させてサイズ変換処理を行うパターン情報変換装置、12はユーザより送信された通信文の情報と、これに表記すべきパターン情報を合成して、着信端末に送信する通信文を作成する通信文情報合成装置である。なお、ユーザからのパターン情報、表記位置情報、通信文およびユーザに送信する合成された通信文等のデータの流れは、図示しない制御装置により制御される。

先ず、ユーザは通信文の送信に先立ち、ファクシミリ装置等のパターン情報の送信機能を有する情報入出力端末1より、通信文に表記するためのパターン情報を交換機3を経由して通信処理装置8に送信するとともに、ダイヤル等によりそのパターン情報の通信文における表記位置を指定する。

パターン情報の表記位置の指定方法としては、次の3つがある。

1) 絶対位置指定法→通信文における縦方向、横

方向の絶対長で表記位置を指定させる。例えば、表記位置を通信文の上から3cm、左から2cmとすることを、ユーザに『3、2』とダイヤルすることにより指定させる。

2) 相対的位置指定法→通信文の中の相対的な位置(縦、横の全長に対する比率)で表記位置を指定させる。例えば、通信文の縦、横の長さをそれぞれ10として、表記位置を縦方向5(縦方向の中間位置)、横方向2(左端から全体長の1/5の位置)とすることを、ユーザに『5、2』とダイヤルすることにより指定させる。

3) 論理位置指定法→予め網側が定義した通信文上の論理位置により、表記位置を指定させる。例えば、表記位置として、『通信文の先頭行の左側』をダイヤル1、『最終行の右側』をダイヤル0と定めて、これをユーザにダイヤルさせる。

ユーザがパターン情報の表記位置を指定する方法として、上記の他にも、ダイヤルの以外に、マーカシートをファクシミリにより入力する方法、およびパーソナルコンピュータからコード情報を

して入力する方法等がある。

第3図に示すように、通信処理装置8は、ユーザよりパターン情報を受信すると(ステップ21)、これをパターン情報蓄積装置9に蓄積するとともに(ステップ22)、前述のような方法で同じユーザから指定されたパターン情報の通信文における表記位置をパターン情報表記位置管理装置10において受け付け(ステップ23)、これを蓄積して管理する(ステップ24)。

通信処理装置8は、ユーザから通信文が送信されると(ステップ25)、送信された通信文をパターン情報、またはコード情報の形で通信文蓄積装置5に蓄積する(ステップ26)。その後、パターン情報蓄積装置9に登録された同一ユーザの通信文に表記するためのパターン情報を検索し(ステップ27)、これを読み出す。次に、このパターン情報を、パターン情報変換装置11において、着信指定端末の種別(A5判用端末、A4判用端末、B4判用端末等)に対応させて、サイズ変換する(ステップ28)。次に、通信文情報合成装置12

は、パターン情報表記位置管理装置10より同一ユーザにより指定されたパターン情報の通信文における表記位置を確認し(ステップ29)、通信文蓄積装置5に蓄積された通信文の情報の指定された位置に、パターン変換装置11によりサイズ変換されたパターン情報を合成する(ステップ30)。着信端末に送るための通信文の情報を作成するため、合成された通信文が通信文転送装置7に送られると(ステップ31)、通信文転送装置7は、交換機3を経由して通信文の送信先である情報入出力端末2に回線を接続し、パターン情報を表記した通信文を送信する(ステップ32)。

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、ユーザは通信に先立って通信文に表記したいパターン情報を網内に登録しておき、かつこのパターン情報の通信文における表記位置を指定することにより、自分の名前、各種のロゴあるいは宛先名等の任意のパターン情報を、自分が送信する通信文の中の任意の位置に表記することができるので、各ユー

ザの希望に適合したパターンの通信文を送信する
ことが可能である。

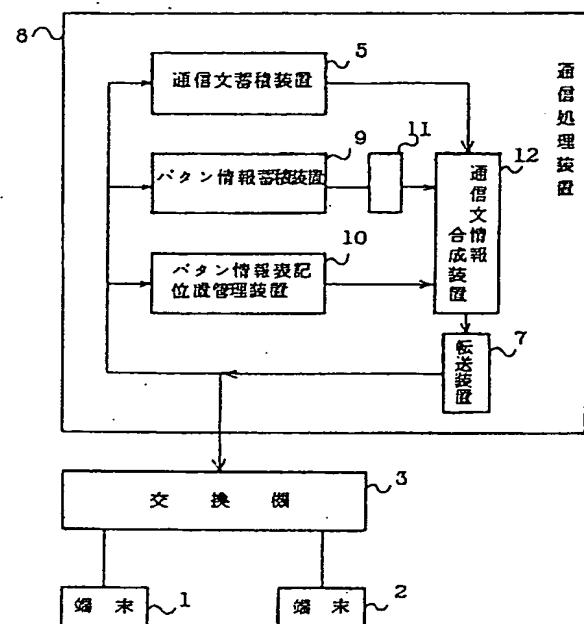
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す通信処理装置のブロック構成図、第2図は従来の通信処理装置のブロック構成図、第3図は第1図の通信処理装置の動作フローチャートである。

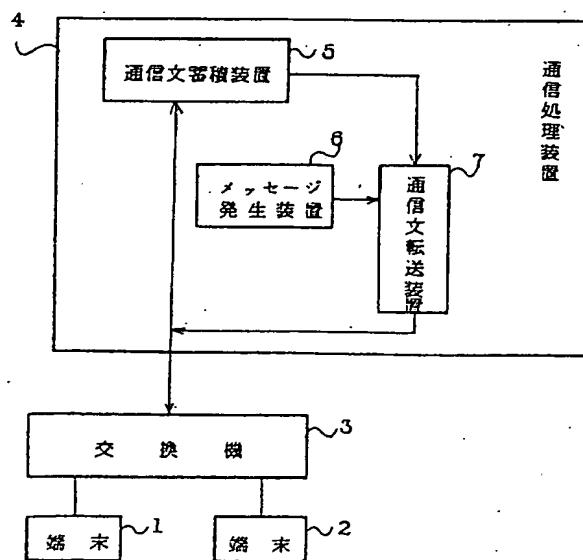
1, 2: 情報入出力端末、3: 交換機、4, 8: 通信処理装置、5: 通信文蓄積装置、6: メッセージ発生装置、7: 通信文転送装置、9: パターン情報蓄積装置、10: パターン情報表記位置管理装置、11: パターン情報変換装置、12: 通信文情報合成装置。

特許出願人 日本電信電話株式会社
代理人 弁理士 駿村雅

第 1 図



第 2 図



第3図

